

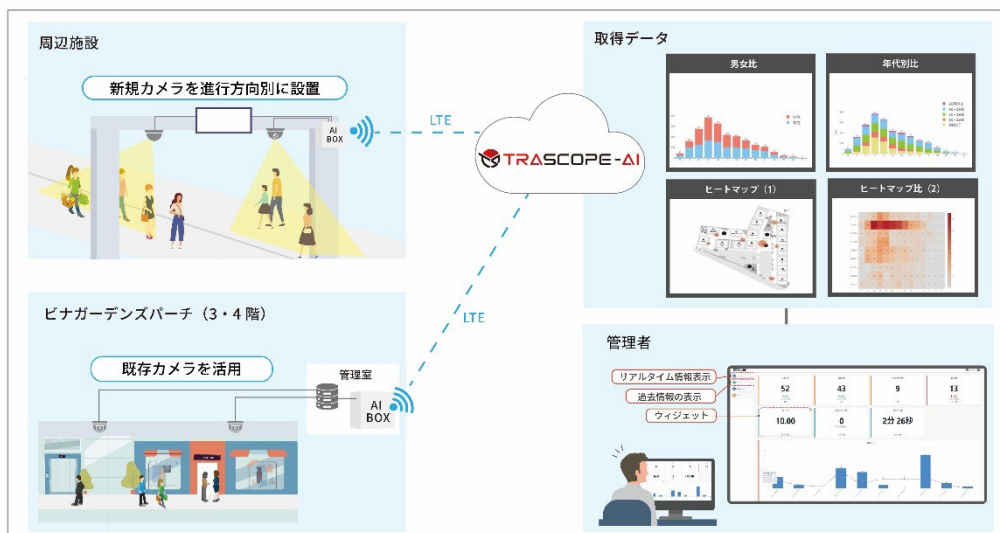
小田急電鉄に AI 画像解析を活用した「人流解析システム」を納入 ～海老名駅商業施設「ビナガーデンズパーク」で実証実験開始～

丸紅 I-DIGIO グループ・アドバンスドインテグレーションセグメント(セグメント CEO:山中 茂生)の丸紅ネットワークソリューションズ株式会社(代表取締役社長:佐藤 由浩)は、小田急電鉄株式会社(代表取締役社長:鈴木 滋 以下、小田急電鉄)が所有する商業施設「ビナガーデンズパーク」および小田急電鉄が管理する周辺施設に、AI 画像解析を活用した人流解析システム(以下、本システム)を納入し、2026 年 3 月から、実証実験を開始しました。

近年、鉄道事業者や商業施設では、エリアや施設への来訪者の動向把握やそれに基づく効果的なサービス向上・マーケティング施策の立案が重要な経営課題となっています。小田急電鉄では、駅周辺および各種商業施設への人流を定量的に把握し、お客さまへのサービス向上に活用したいというニーズから、本システムの導入に至りました。

本システムは、施設内に設置したカメラの映像を AI が画像解析し、人数カウントに加えて性別・年齢層などの属性分析を組み合わせた詳細な人流データを取得します。

構成イメージ



〈システム構成〉

- ① 商業施設「ビナガーデンズパーク」(3・4 階)

既設の防犯カメラ映像を解析し、来館者の人数および属性を解析します。

② 周辺施設

新設したカメラの映像を解析し、人数および属性を解析します。

解析対象地点の環境に応じて、カメラの新設・既設カメラの活用から選択いただくことが可能です。

なお、本システムでは、カメラ近傍に設置した AIBOX^(※1)で画像解析を行い、その結果のみを LTE 回線経由で送信する方式を採用しています。映像データそのものではなく数値データのみをクラウド側に送信することで通信コストを抑えながら、ネットワーク敷設が困難な場所でも電源さえあれば導入可能な柔軟性の高いシステムを実現しています。

また、属性分析においては顔や骨格の特徴点などは取得しない方式のため、個人情報として扱われるデータは保有しない、プライバシー保護の観点にも配慮したシステムです。

丸紅 I-DIGIO グループは、今後も AI やネットワーク技術を活用したソリューションの提供を通じて、お客さまのビジネス発展に貢献していきます。

製品サイト:https://www.marubeni-idigio.com/product/solution/ai_iot/trascope-ai/

※1 AIBOX

カメラ映像をリアルタイムに AI 解析するエッジコンピューティング装置。

※取得データについて

本システムは、特定の個人を識別可能な情報や、個人情報に該当する情報を取得・保有することはありません。

【丸紅 I-DIGIO グループについて】

丸紅 I-DIGIO グループは、丸紅株式会社の ICT 領域における事業会社グループとして、以下の 4 事業セグメントに注力し、商社の強みである幅広い顧客基盤とネットワークを生かした成長戦略を推進しています。

製造ソリューションセグメント: 製造業向けソリューション

流通・産業ソリューションセグメント: システム開発およびコンタクトセンターソリューション

デジタルソリューションセグメント: ネットワーク・ストレージ・クラウド・セキュリティ領域のソリューション

アドバンスドインテグレーションセグメント: IT 基盤領域の設計・構築・運用

ホームページ: <https://www.marubeni-idigio.com/>

<お問い合わせ先(プレス関係者窓口)>

丸紅 I-DIGIO ホールディングス株式会社

コーポレートセグメント コーポレート改革推進本部

マーケティング&コミュニケーション部 広報課

〒112-0004 東京都文京区後楽 2 丁目 6 番 1 号 住友不動産飯田橋ファーストタワー

電話:03-4243-4040

<製品に関するお問い合わせ>

丸紅 I-DIGIO グループ

デジタルソリューションセグメントエンタープライズ事業本部ストラテジックサービス事業部

03-4512-3200(代)

*文中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

*ニュースリリース記載の情報は発表日現在の情報であり、予告なく変更される場合があります。